

<ひとこと> 金本選手がついに引退ですね。皆様、引退セレモニーは行きますか？

## あいネットH24年度第2回運営委員会



8月29日に平成24年度第2回、あいネット運営委員会が開催されました。今年度の運営委員会は事例を基に委員皆さんと事例から見えてくるニーズや足りない資源などを意見交換し、課題を共有することを目的としています。第2回から実際に「事例検討と意見交換」を行いました。

一つ目の事例は、作られた借金。療育手帳をお持ちの方です。

\* \* \* \* \*

### 「委員の意見」

○本人を保護し後見をつけたほうがいい。その上で警察・訴訟を考える。

○実際の債務の有無の確認、相手の名前住所がわかれば損害賠償も考えられるのでは。

○自己破産することも手ではある。同時に後見をつけて進めていく必要もあるのでは。

○支援者全員で相手宅や警察に向いて話をした方がいい。

○金は無いと支援者と元警察官等と一緒に相手宅に行き、事態收拾でないか？  
・など、たいへん熱く、実質的な意見が飛び交いました。

二つ目の事例は住居問題。保証人がいない場合の賃貸契約の難しさについて。

### 「委員の意見」

・住居問題は多くある。事情により時間がない場合が厳しい。一時的に避難できるところがあるといい。

・保証協会や民間の保証会社を制度的に変える必要はある。

・虐待を受けた場合の避難場所のように緊急の泊りできる場所は必要。

・そもそも困っている内容を窓口で伝えられていない。窓口に行き、本人と一緒に相談することにも必要性を感じる。

\* \* \* \* \*

事例を元に必要な支援・対策、制度の狭間に見え隠れしている問題について、各委員から活発な意見があり、緊急避難的な場所の必要を多くの委員が感じていることがわかりました。



## 第2回柏市自立支援協議会 開催(7月31日)

平成24年8月4日にウェルネス柏にパーソナルサポートサービスを実施している地域が集まり、各地域からの事例発表、意見交換、質疑応答がなされました。  
今回は、主に関東圏の事業所からの事例報告がありました。地域ならではの事例もあれば、各地域共通した事例もありました。  
事例を通し、その地域ならではの活動や施設があることを知りました。研修や交流会を通して、それぞれ地域の良い所を学び、支援に活かしていきたいと思われました。

## パーソナル・サポート・サービス 関東地域ミニ研修・交流会



9月10日から16日は自殺予防週間となっています。9月1日号の広報かしわでは、「く感じてほしい命のおもみ 知ってほしい柏の現状」というタイトルで特集を組んでいます。自殺は幅広い年代で起きています。

そこには社会的要因を含むさまざまな要因があり、心理的に追い込まれた末に起こってしまうものです。9月9日には「自殺予防対策フォーラム2012」を開催予定です。今までは、直接的表現は避けた言い方で表すことが多かったのですが、今回は「自殺予防対策」と打ち出した企画名となっています。柏市の自殺者数は毎年80名前後を数え、増える傾向にあります。その危機感があってのさまざまな企画です。データでは、30代男性・無職、また中高年に多いという柏市の特色があります。

そういったハイリスクの人へどのようにアプローチすればよいかは、この週間だけでなく健康面、経済面、労働面などの取り組みが必要だと感じます。

ターゲットを絞るやり方に加え、各年代、特にこどもの自殺予防に対する対策は、教育現場だけでなく、子どもが相談しやすい環境を整え、子どもたちが守られる必要があると感じます。また、自死遺族は自殺者数の10倍だといわれ、自分を責めたり、人に言えない悲しみや苦しみを抱えており、そのため遺族もハイリスクと考えられています。  
柏市の自殺予防対策は、リスクの高い人を早期発見・早期予防するためのゲートキーパー研修も行っていきますが、来年度は一般市民にも受講してもらえよう検討しているようです。他人事ではない、防ぐことができるという意識でしっかりと関心を持っていきたいものです。



# NPO法人 カモミール

かしわ  
柏うぉ～か～  
あいネットが気になる街の事業所にお邪魔します。



～お問い合わせ先～

<住所>

柏市花野井 1661

<TEL&FAX>

04 (7190) 5879



今回は柏市花野井にあるNPO法人カモミールに取材に行きました。  
当日は残暑の厳しい中、代表の笠井様と理事の石井様が出迎えて下さいました。



## どんな場所ですか？

「障害のある人もない人も共に地域で生活していく社会」の実現を目標に、園芸福祉の活動を通して、障害者の居場所作りを行っているところです。地域住民とのふれあいの場である「コミュニティガーデン」の整備や、柏市内にある公園の清掃や管理、花・ハーブ苗作りなどの園芸の活動はもちろん、乗馬体験や郊外体験、季節ごとの花や自然を散策に行くなど余暇活動にも力を入れています。

## どんなプログラムがありますか？

「コミュニティガーデン整備」、「柏市公園整備」、「サシェ、ドライフラワー作り」、「花・ハーブ苗作り」、余暇として「調理実習」、「乗馬体験」、「郊外体験」、「宿泊体験」、「リズム体操」などがあります。また、地域への参加として「カシハナ」という柏の葉キャンパス駅前の花壇整備ボランティアにも参加させてもらっています。

## どんな方が対象ですか？

主に知的障害者の方が利用しています。定員は15名で、現在は9名の方が利用してくださっています。障害の重い軽い、働ける働けないではなく、園芸福祉に興味を持ってカモミールの一員として日々を楽しく過ごしてくれる方が対象です。



## 最後に一言お願いします。

カモミールはこれまでも地域へ出て行く事を目標に活動を続けてきました。そして、来年度にはその形の1つとして「花屋」をオープンさせる予定です。

そこでは、カモミールの製品だけではなく障害者団体の製品の販売先としての機能も持たせる予定です。利用者の募集や賛同して協力してくださる施設を募集していきますので、準備が整いましたらお知らせさせていただきますので、その時はよろしくをお願いします。

障害を持つ人もそうでない人も共に生きる社会の実現に向けてカモミールらしくゆっくりとやっていきたいと思えます。

事業所はラベンダーやハーブの香りがしており、壁にはたくさんのかわいらしいリースが飾ってありました。コミュニティガーデンにもお邪魔しましたが、数種類のハーブが青々ときれいで、ブルーベリーの木にはたくさんの実が実り、とても素敵な雰囲気でした。

障害のある方もない方も、園芸を通して交流するカモミールの姿を見て、緑や自然の持つ力をあらためて感じる事の出来た取材でした。

## おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット（電話：04-7165-8707 FAX：04-7165-8709）まで◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
法律 福祉 労働 の現場から考える 社会的包摂～つなげる、ひろげる支援の 輪～  講師：朝比奈 ミカ氏 (中核地域生活支援センターがじゅまる センター長)	平成 24 年 9/22 (土)  13:00 ～16:30 (開場 12:30)	京葉銀行文化プラ ザ 7 階 (千葉市中央区富士 見 1-32)	無料	必要	主催：千葉県弁護士会 電話：043-227-8431  共済：日本弁護士連合会/関東弁護士会 連合会  後援：千葉県/千葉市/千葉司法書士会
女性のメンタルヘルス～こころの不調に 気づいていますか？～  講師：増田 知恵子先生 (精神科医：ソフィアクリニックますだ)	平成 24 年 10/14(日)  13:30 ～16:30 (開場 13:00)	柏市民文化会館 小ホール  (柏市柏下 107 番地 /04-7164-9141)	無料	必要 9/1～10/6 (必着)	申し込み先： 柏市柏下 65-1 ウェルネス柏館内 柏市保健所保健予防課「こころの健康 フォーラム申込」宛 FAX：04-7176-1732 Mail：info-hkyb@city.kashiwa.lg.jp  主催：柏市保健予防課 後援：柏市精神保健福祉連絡協議会